

目標達成計画

作成日：平成 24 年 4 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の開催が1回であり、ご家族及び近隣住民への参加に至っていなかった。	ご家族、近隣住民のうち役職者でない方を中心に参加頂けるよう努める。	会議の継続開催(2ヶ月に1回)を行います。ご家族、近隣住民の方々への案内は行っており、ご都合に合わせての参加の意向も示して頂いています。 今後参加可能な日程調整も行います。	6ヶ月
2	26	介護計画作成に際し、家族を含んだケアカンファレンス実施が行えていない。	家族参加のカンファレンスを行い、本人、家族、生活者様、職員が共有できる介護計画の策定が行えるよう努める。	ご家族へ連絡を密にし、ご家族の都合に合わせての配慮し、ご家族参加のカンファレンス開催を行うと共に、ご家族来訪時に面談を行うなどし、意見を介護計画に反映する事をすすめます。	6ヶ月
3	35	避難訓練は実施しているが、2方向の階段が避難経路になっているところから、階段を利用したの避難の訓練に具体性がない。	建物の条件に応じた、有効な避難行動が行えるよう訓練を重ね日常の意識向上に努める。	管轄消防機関との協議を行い指導頂き、ペランタ避難者の有効救助の必要性を共有事項とさせていただき、さらに当施設においては階段避難を念頭に、近隣住民の協力を求めた訓練の実施が行えるようすすめます。	6ヶ月
4	52	リビング空間が、生活者様にとっての憩いの場となるよう十分な配慮が出来ていない。	生活者様、職員の協力で、憩いの場としての空間作りに努めます。	作品などの掲示物や、畳上に机や装飾を配置し、生活者様が自らの住まいとしての憩いの場となるよう空間作りを行います。	2ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。